

4 公共交通

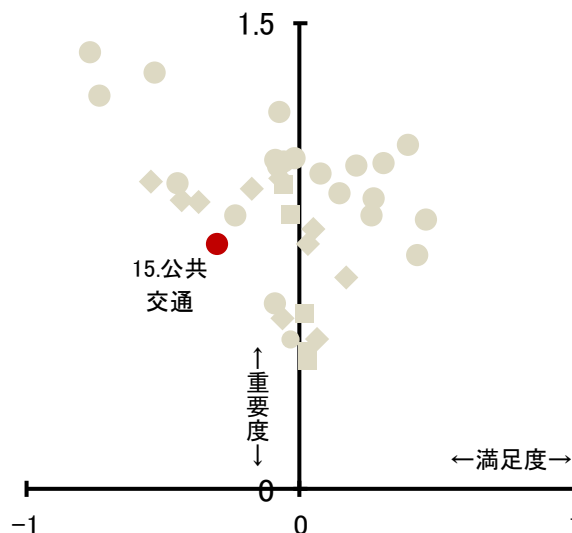
(1) 関連グラフなど

【問2】暮らしの満足度・重要度

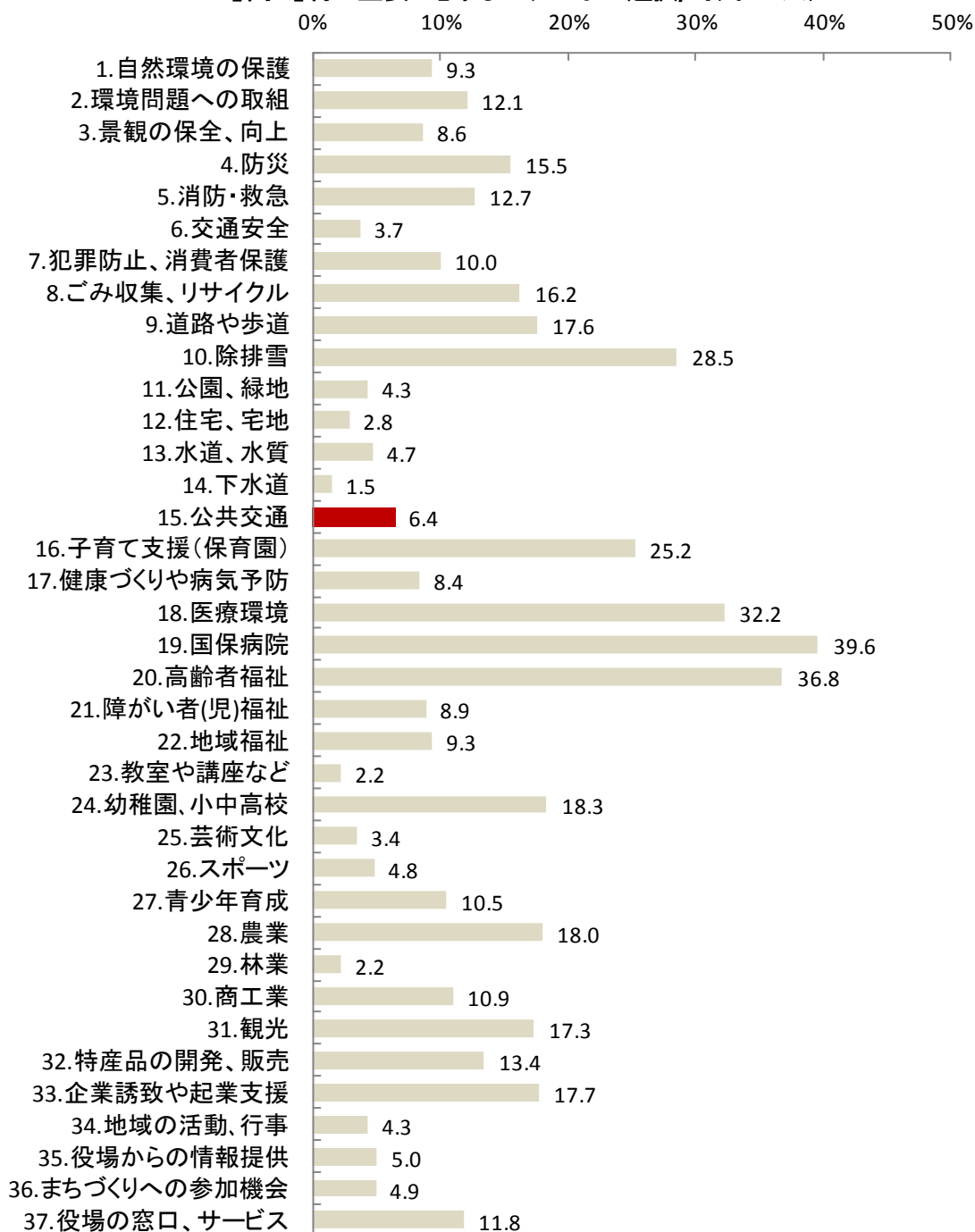
満足度をヨコ軸、
重要度をタテ軸にした場合の
位置づけです。

【問3】特に重要なもの

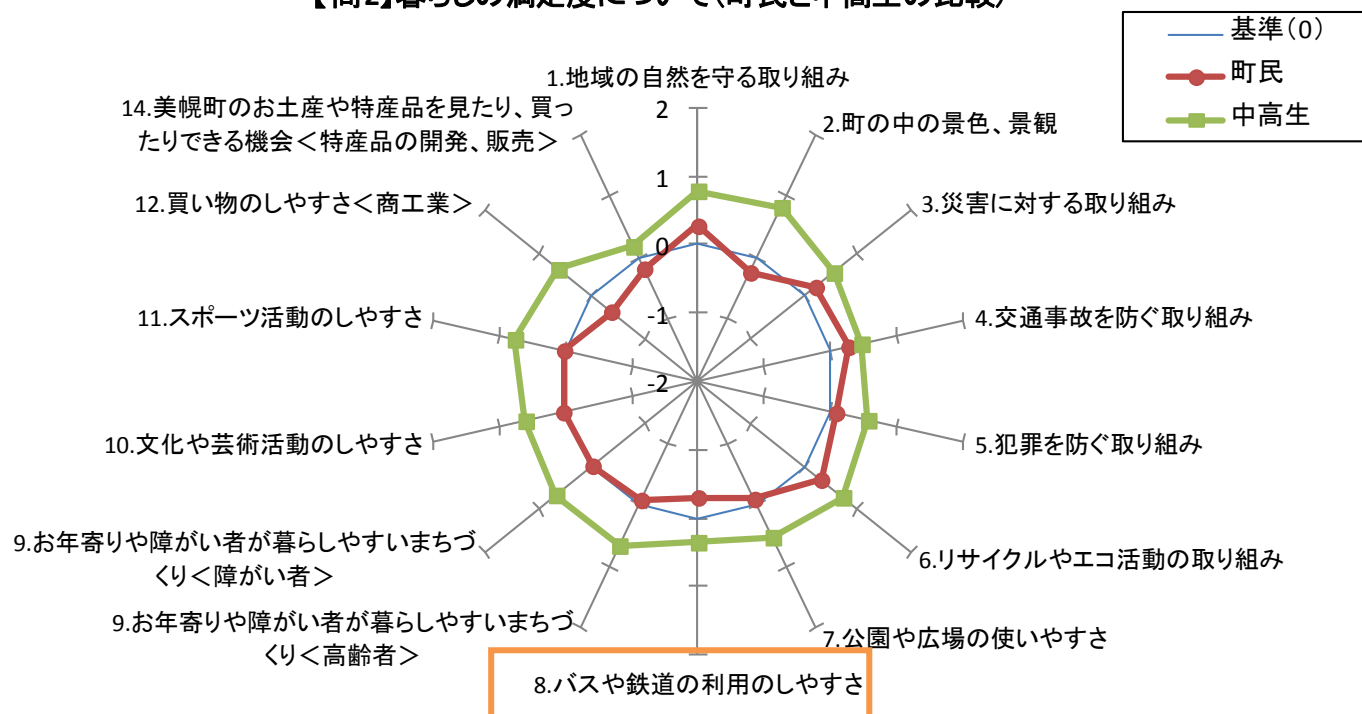
問2と同じ37項目の中から、
特に重要と思う項目を
5つ選んでもらった位置づけです。



【問3】特に重要と思うもの(5つまで選択/町民813人)

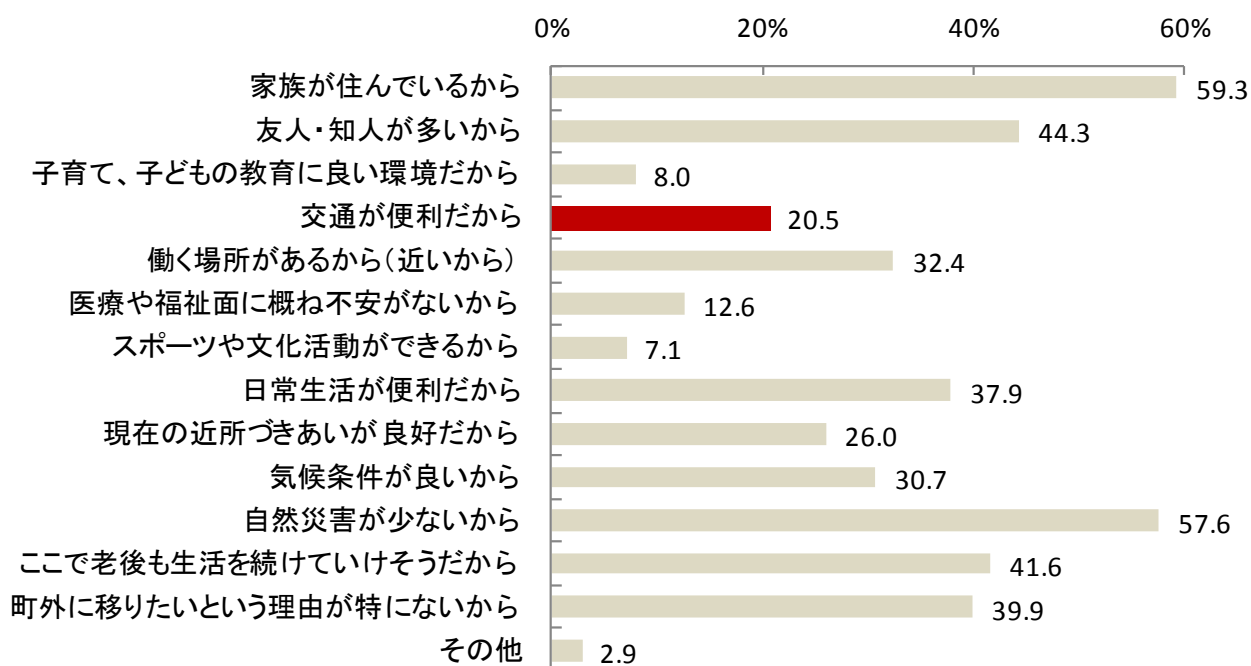


【問2】暮らしの満足度について(町民と中高生の比較)

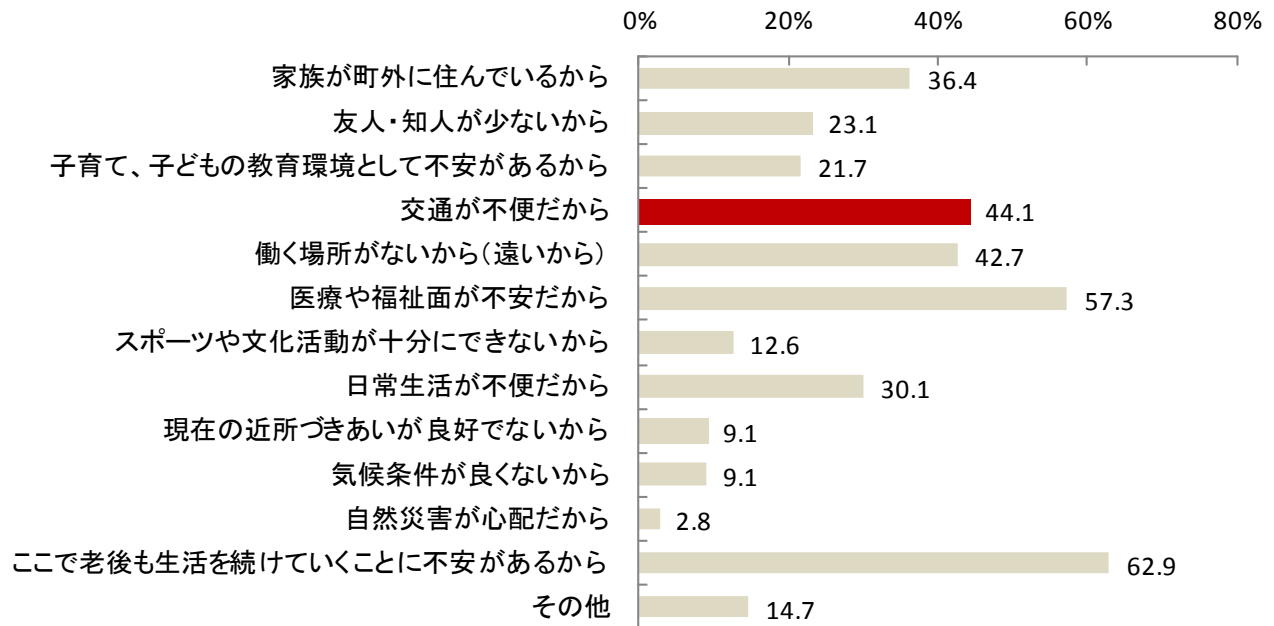


町民

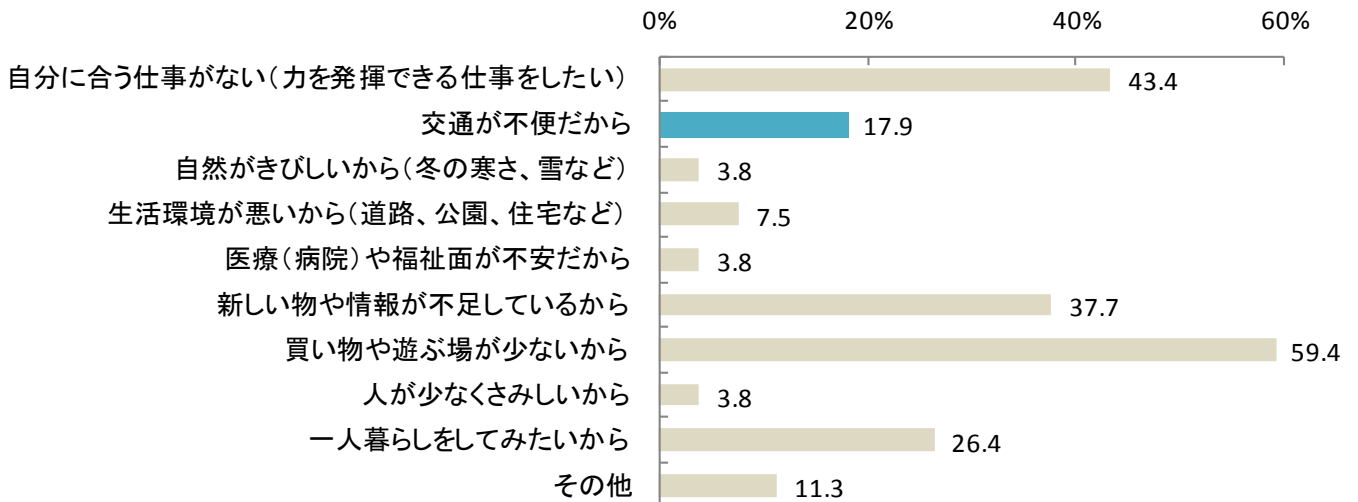
【問4-①】町内に住み続けたい理由(すべて選択/589人)



町民 【問4-②】町外に移りたい理由(すべて選択/143人)



中高生 【問3-①】町外に住みたい理由(あてはまるものすべて選択)



(2) 現計画の検証

施策	主な取り組み	進捗状況	問題・課題	今後の見通し、方向性
鉄道の充実	鉄道利用の促進	郊外及び循環バスとの接続により鉄道の利用の利便性を図っている。	沿線自治体との共同による協議の場と取り組みについて検討	近隣市町とあわせ観光・産業・イベントを含めた利用の促進を検討
	J R 石北本線の高速化及び利便性向上の要望	北海道新幹線の整備とあわせ今後要望していく。	沿線自治体との共同による協議の場と取り組みについて検討	J R 北海道との協議等広域連携し今後進めていくことが求められる。
バス路線の充実	バス路線の充実と利用促進	実証運行から本格運行に移行し、利用が定着しており美幌高校線においては利用者が増加してきている。	高齢者の足の確保としてワンコインバスだけではなく公平性、公共性による運行で利便性の向上を検討	ワンコインバスも含めた高齢者のバス利用の割引や無償化を検討
	町営バスの効率運用（スクールバスとの混合運行）	福豊小の統廃合によりバスを（無償）混乗化し利用の促進と利便性の向上を図っている。	スクールバスとしての効率的運行にあわせた混乗化での利用調整並びに老朽化するバスの更新整備	バス路線の効率的運行を検討し、スクールバスとしての利用とあわせ検討する。
女満別空港の利便性向上	航空路線の拡充と運賃是正	地方航空路線が縮小傾向にあるなか、「女満別空港整備・利用促進協議会」等の活動により、平成 26 年 7 月 19 日～8 月 31 日まで、伊丹線が 9 年ぶりに再開することになりました。	路線の拡充、運賃是正は、現状から考えて非常に難しいことである。	今後も、「女満別空港整備・利用促進協議会」の活動を、他の市町村と協力し実施する。
	空港アクセスの充実	平成 23 年度より、空港より美幌峠行きバスを期間限定で運行している	利用者数が、かなり少ないこと。	現状把握をおこない、手法を検討するとともに、バス等の運行が必要であるかの検討を図る。
	国際チャーター便の拡大要請	「女満別国際チャーター便誘致協議会」により海外プロモーションや海外航空会社・旅行会社の招聘事業を実施し、平成 26 年度、2 年ぶりにチャーター便が運行されることとなった。	受入体制の整備（CIQ の常設）が必要。	これまで同様、「女満別国際チャーター便誘致協議会」にて、現状把握をおこない、今後の実施計画を決定したうえで、実行することとなる。

(3) 意見、提案

☺ : 小学生 ⚙ : 中高生 ⚙ : 育児ママ 𑍎 : 自衛隊 ⚙ : 高齢者 ● : 町民 ○ : 職員

【将来なってほしい美幌町の姿】

☺ 空港や大きな駅がある

☺ 地下鉄がある

⚙ 土日など、家の車がないときに町内を移動しようとする時、ワンコインバスを利用したいと思うが、土曜日は便が少なく、日曜日は運行されていない。

⚙ 駅を改装してほしい

⚙ 交通が不便

𑍎 交通の要衝なので、どこに行くにも近い。

𑍎 空港や JR も近い。(高速はやや遠い)

● バスの最終を、せめて高校生のために 18:30 頃にしてはどうか。(男性・40 代)

● 車が無い人などの交通手段が少なく不便。(女性・30 代)

● 車が運転できない高齢者はバスがないので困っています。(女性・70 代以上)

● もっと交通の便を良くして欲しい。巡回バスの乗り場を増やしたり。町外に出るバスや列車も不便。(女性・50 代)

● ワンコインバスのエリアを郊外まで広げてほしい。(男性・10~20 代)

● 津別、美幌間の路線バスですが、お店の少ない大通りを走っている事で、食品や日用雑貨等を買いたくても、ハイヤー等を使わなければ用足しが出来ません。シティ、コープの近くを廻ってくるととても助かる…と津別方面の方は話しています。これから年齢も上がって行きます。無料バスを頂いても美幌には来られないとの事です。汽車と町内バスが合ってくるととても助かります。(女性・70 代以上)

● 駅 2 F の有効活用。子どもをメインに、卓球台や遊具、ベンチ等を置いて、いつでも集える場所に。1 F は『ぽっぽ屋』を縮小して喫茶コーナー。おにぎりやお惣菜、駄菓子もあると嬉しい。(女性・40 代)

● 駅の温度計、何とかありませんか？お昼でものんびりするところがない。(女性・60 代)

○ 美幌駅の周辺は何もない。美幌町は空港からも近いのでアクセスは悪くないはず。観光客にちょっと寄って行こうと思わせる何かがほしい

○ 公共交通機関の充実。高齢者は移動手段が少なく、通院するのも大変なため、交通機関が充実している町外へ転出するケースが見られる

○ 交通機関の便利化。役場、病院など公共施設や医療機関への移動費の助成役場に行けないから手続き、支払ができないといった声や具合が悪いけど、足が痛いから病院に行けないなどという声をよく聞く。

○ 交通機関の整備。高齢者が住むには不便なまち、現在の巡回バスでは買い物や病院に行くにも大変です。